ポータブル蓄電池
1500Wh 取扱説明書

小型インバーター発電機レンタル専門店

笑顔のバトンタッチ
上州物産株式会社

〒379−2166
群馬県前橋市野中町369−2
TEL：027−289−6080
FAX：027−289−6166

小型インバーター発電機レンタル専門店ホームページへアクセスする場合はこちらの QR コードを読み込んでください。

1500Wh ポータブル蓄電池：作動確認方法

※蓄電池は、整備時に満タンまで充電しています。しかし、保管期間中や配送期間中に漏電してしまう可能性が0ではございません。なので、レンタル商品が到着したらすぐに蓄電残量チェックを行ってください。

1.

付属ケーブルがすべて揃っているかを確認してください。

2.

電源コードをつなぎ、電源ボタンの横のランプが点灯するか確認してください。

3.

電源ボタンを長押しして、ディスプレイが表示されることを確認してください。
【DC ON】【AC ON】ボタンを長押し、ON・OFF になるかを確認してください。
作動確認で異常が確認できた場合、レンタル開始日前日の 15 時 30 分までに弊社までご連絡ください。

【蓄電残量が増えない場合は、弊社までご連絡ください】

コンセントから蓄電池にコードをつなぎ、4 時間以上充電したのに、
蓄電残量が <u>1 メモリも増えない場合</u>は、弊社までご連絡をお願いします。
輸送中の衝撃等で蓄電池が故障してしまった可能性がございます。
【蓄電量0の状態からフル充電までにかかる時間目安】
1500Wh：約 10 時間　2400Wh：約 18 時間

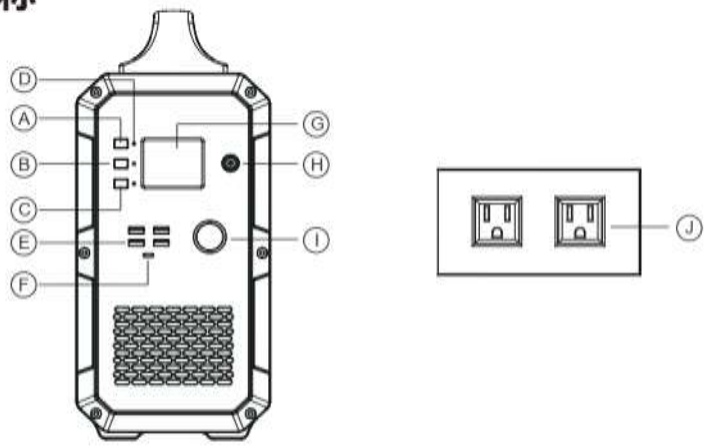
GLOBAL®

SEKIYA

ポータブル電源
蓄電池
ユーザーマニュアル

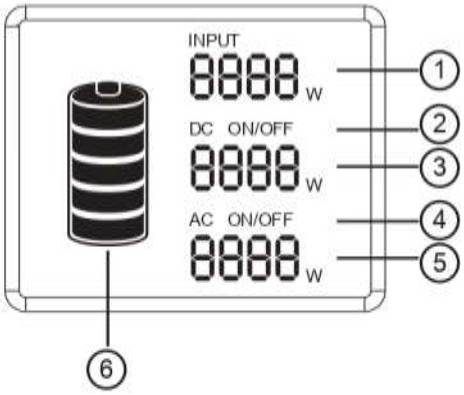
ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき正しくお使いください。なお、お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

各部の名称



A. 主電源ボタン
B. DC 電源ボタン
C. AC 電源ボタン
D. LED インジケーター
E. 5V-USB 出力ポート
F. タイプ C-PD 出力ポート
G. ディスプレイ
H. アダプタ /PV 入力ポート
I. 12V シガーライターソケット
J. AC 100-120V 差込口

ディスプレイ



1. 充電時電力
2. DC オン / オフ状態
3. DC 出力電力
4. AC オン / オフ状態
5. AC 出力電力
6. 電池残量インジケーター

注：

1. 製品が誤動作すると、エラーコードがディスプレイに表示されます。
2. 製品の電源が入っているが、使用されていない場合、60 秒間何も操作しないと自動的に電源オフになり ます。
3. 製品の電源が入っていて AC / DC 出力がオンになっている場合、一定時間操作しないとバックライトが 自動的に消灯します。バックライトを点灯させるには、いずれかのボタンを押してください。

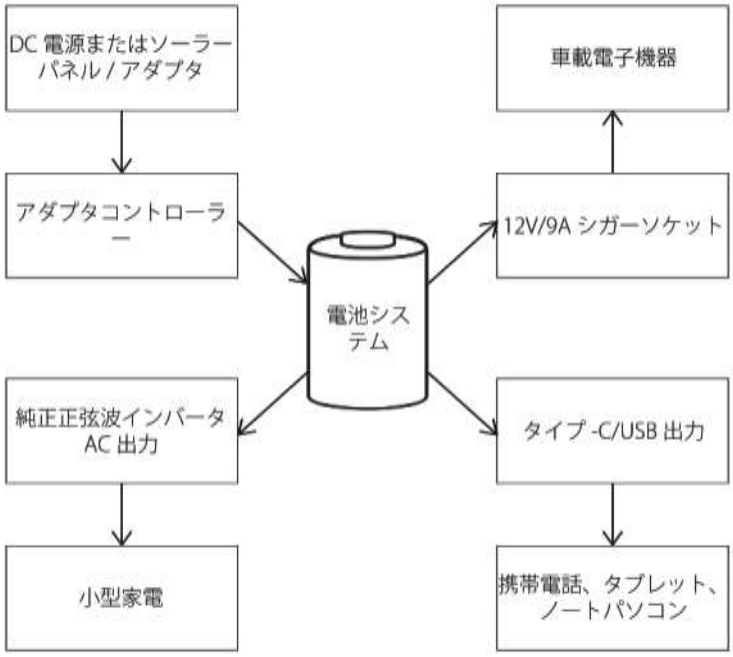
安全上のご注意

1. ご使用前に、すべての安全上のご注意をよくお読みになり、マニュアルを大切に保管してください。お客様が指示等に従わなかったことによる障害又は故障は保証対象外となります。
2. 警告ラベルに従って正しく操作してください。
3. 直射湿気の多い環境では使用しないでください。
4. 電気炉やヒーターなどの熱源の近くに本製品を設置しないでください。
5. 本製品を換気の良い場所に設置 • 保管してください。
6. お手入れは乾いた布で拭いてください。
7. 火災時には、粉末消火器を使用してください。水消火器は感電のおそれがあるので使用しないでください。

保管とお手入れ

1. 使用および保管環境は製品寿命、パフォーマンスと信頼性に影響を与える可能性がありますので、下記の注意事項をお守りください：
   (1) 本製品は、換気の良い、乾燥していて穏やかな温度の場所で設置してください。(適切な温度範囲：0° C~ 40° C 適切な相対湿度：10% ~ 90%)
   (2) ぶつけられたり、振り動かされたりしない安全な場所で設置してください。
   (3) 腐食性および可燃性物質から離れた場所で保管してください。
2. 電池残量が低下すると、本製品は自動的に電源オフになります。この場合、2-3 ヶ月以内に電池を充電してください。
3. 長期間使用しない場合、保管前に本製品をフル充電し、その後最低でも月に 1 回充電してください。本製品を乾燥している場所で保管してください。

オフグリッド蓄電システム



箱の開封

箱を開く前に、外梱包が破損していないかを確認してください。配送途中に商品が破損した場合、または商品内容物に欠品がある場合は、service@kayomaxtar.com に電子メールでメーカーカスタマーサービスまでご連絡ください。内容物は次のとおりです：

内容物	数量
ポータブル電源	1
AC アダプター (AC 充電ケーブル付き)	1
ソーラー充電ケーブル (7909-MC4)	1
ユーザーマニュアル	1
サービスカード	1
合格書	1

操作指示

注意事項：

1. 動作環境は要件を満たすこと。
2. 空気の出入口が塞がれていないこと。
3. 使用しない場合は製品の電源を切ってください。
4. 長期間使用しない場合、保管前に本製品をフル充電してください。

製品の使い方

電源オン / オフ

電源オン：主電源ボタンを長押しすることで電源を入れることができます。LED インジケーターとディスプレイが点灯します。

電源オフ：主電源ボタンを長押しすることで電源を切ることができます。ディスプレイと LED インジケーターが消灯します。

AC/DC 出力

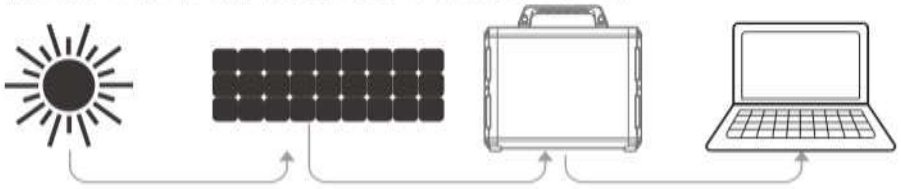
注：本製品の電源が入っていることを確認してください。電源オフの場合、AC / DC 出力をオンにすることはできません。

1. AC/DC 出力オン：AC/DC 電源ボタンを長押しして電源を入れます。対応する LED インジケータが点灯し、ディスプレイに「AC ON」/「DC ON」が表示されます。
2. AC/DC 出力オフ：AC/DC 電源ボタンを長押しして電源 OFF します。対応する LED インジケータが消灯し、ディスプレイに「AC OFF」/「DC OFF」が表示されます。

製品自体の充電方法

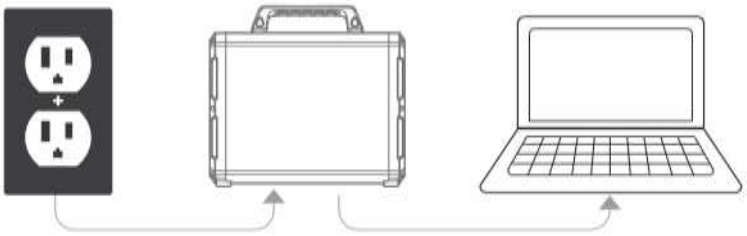
ソーラーで充電する

製品自体を充電するには、ソーラー充電ケーブルまたは AC アダプタを製品の入力ポートに差し込んでください。ディスプレイが点灯し、充電電力が表示されます。たたし、これは本製品の電源が入っていることを示すものではありません。充電中は、本製品が自動的に電源オンになることはありません。充電前に電源かが切られた場合、手動で電源を入れる必要があります。



AC 電源で充電する

アダプタの一端を壁コンセントに、もう一端を本製品の入力ポートに差し込みます。すると充電が開始し、LCD 画面の電池アイコンから電池残量を確認できます。本製品には高度な制御回路が内蔵され、フル充電になると自動で充電を終了します。



寒冷地での使用について

低温環境は電池容量に影響を与える可能性があります。氷点下 (<0° C) では、本製品を放電することはできますが、充電しないでくださいた。低温環境で充電すると、電池は大いに損傷を受け、電池容量が初期容量に回復できなくなります。

低温環境での充電保護：0° C 以下の環境で製品自体を充電すると、本製品は自動的にシャットダウンし、充電も停止されます。周囲温度が 10° C 以上になると、本製品は再起動して充電を再開します。低温環境での放電保護：-20° C 以下の環境で製品を放電させると、本製品は自動的にシャットダウンします。周囲温度が -10° C 以上になると、本製品は再起動して放電を再開します。

よくあるご質問

Q1: 充電状態を確認する方法は ?

電池アイコンは本製品の電池残量を示しています。電池残量は 5 段階で表示されます。充電中は、アイコンが点滅します。フル充電になると、アイコンが点滅を止め、5 段階が全て点灯します。

Q2: 本製品で電子機器を充電できますか ?

まず、各出力ポートの出力電力を確認する必要があります。例えば、AC 出力ポートの電力は、本製

品の 内蔵インバータによって供給され、その最大連続出力電力は 1000W となります。これは、AC 出力ポート は消費電力が 1000W 以下の電子機器にのみ適していることを意味します。

インテリジェントな温度制御

以下の条件が満たされると、冷却ファンは自動的に作動し始めます：

1. インバータの負荷が 400W を超えた場合。
2. 5V-USB 出力ポートの負荷が 10W を超えた場合。
3. タイプ C-PD 出力ポートの負荷が 30W を超えた場合。
4. 12V シガーライターソケットの負荷が 50W を超えた場合。
5. 充電される電器の消費電力が 100W を超えた場合。それらに加えて、ハウジングの温度が高いとき、それに応じて PV 入力電力および AC 入力電力はハウジン グが過熱しないように調節されます。

注：冷却ファンが故障しているときは、本機を使用しないでください。

周波数設定

製品の電源が入っている状態で、DC 出力をオンにし、AC 出力をオフのままにします。DC と AC 両方の電 源ボタンを 1 秒間押し続けると、周波数設定モードに入ります。その後、AC ボタンでインバータの出力 周波数を選択できます。周波数設定モードを終了するには、DC と AC 両方の電源ボタンを押し続けてくだ さい。設定完了後、本機を再起動してください。

よくある故障とその処置

エラーコード	問題	処置
E001	過電圧保護（バッテリーパック）	充電を停止して電池を放電させます
E002	低電圧保護（バッテリーパック）	直ちに製品自体を充電してください。充電が 完了すると、本機を再起動してください。
E003	電池故障	本機を再起動して充電します。
E004	電池放電時の過熱保護	しばらく放置し、冷めてから再起動します。
E005	電池放電時の低温保護	しばらく放置し、暖まってから再起動します。
E006	電池充電時の過熱保護	しばらく放置し、冷めてから再起動します。

E007	電池充電時の低温保護	しばらく放置し、暖まってから再起動します。
E008	1 番目セルの低電圧保護	直ちに充電し、フル充電になると再起動します。
E009	2 番目セルの低電圧保護	直ちに充電し、フル充電になると再起動します。
E010	3 番目セルの低電圧保護	直ちに充電し、フル充電になると再起動します。
E011	4 番目セルの低電圧保護	直ちに充電し、フル充電になると再起動します。
E012	低電圧によるインバータの母線故障	本機の電源を切入します。
E013	インバータの過負荷保護	インバータの出力ポートが過負荷になっているが確認してください。AC 出力を切入して復帰させます。
E014	インバータの出力ポートが短絡している	インバータの出力ポートが短絡しているか確 認してください。AC出力を切入して復帰させ ます。
E015	インバータのヒートシンクが過熱し ている	しばらく放置し、冷めてから再起動します。
E016	ヒートシンク温度未検出	NTC を挿入し再起動します
E017	過電圧保護 (PV 入力)	ソーラー充電ケーブルを外してから、本機を再起動します。
E018	過電圧保護 (PV 出力)	ソーラー充電ケーブルを外し、本機を再起動 してから、ソーラー充電ケーブルを再挿入し ます。
E019	太陽電池モジュール用ヒートシンクの過熱保護	太陽電池モジュール用ヒートシンクが過熱し ています。しばらく放置し、冷めてから充電 します。
E020	太陽電池モジュール用ヒートシンク温度未検出	本機を再起動します。
E021	電池保護板の充電保護	しばらく放置し、温度が許容温度に戻ってから充電します。
E022	電池保護	ソーラー充電ケーブルを外してから、本機を再起動します。
E023	過電力保護 (システム)	総出力電力が過負荷になっているかを確認し、本機を再起動します。
上記の処置をしても改善しない場合、カスタマーサービスチームまでにご連絡ください。		

ご注意！

上の表で解決策が見つからない場合、次の情報を弊社のカスタマーサービスチームにご提供ください：

1. 製品について
   (1) シリアル番号
   (2) 型番
   (3) ディスプレイに表示された情報
   (4) 問題についての説明
   (5) 以前に起こったことがある？
   (6) 問題がどのような状況で発生した？
2. ソーラーパネルについて（別売）- ソーラーパネルのメーカーと型番 - ソーラーパネルの出力電圧
   (1) ソーラーパネルの出力電力
   (2) ソーラーパネルの MPPT 出力電圧 - ソーラーパネルの MPPT 出力電流 - ソーラーパネルの数量と接続仕様

製品仕様

型番		EB150（日本）	EB150（220V)
出力仕様			
インバータ出力	連続出力電力	1000W	1000W
	連続出力電圧	100-120Vac	220-240Vac
	定格周波数	50/60Hz	50Hz
	力率	1	1
	THDV@0.7R（負荷）	<5%	<5%
	過負荷保護	1000W ≤ 負荷 < 1200W @2 分；1200W ≤ 負荷 @1 秒；	1000W ≤負荷 < 1200W @2 分；1200W ≤ 負荷 @1 秒；
	電力損失（無負荷およびターンオフ）	<20W	<20W
	最大効率（> 70% 負荷）	88%	90%
12V/9A シガーライター出力	連続出力電圧	12.2V(±1V)	12.2V(±1V)
	連続出力電流	9A(±0.3A)	9A(±0.3A)
5V USB 出力	出力電圧範囲	5V ± 0,3V	5V ± 0,3V
	最大出力電流	3A	3A
	注：単一 USB ポートとダブル USB ポートの最大出力は 3A です。		

タイプ C-PD 出力	急速充電	PD プロトコル	PD プロトコル
	出力電圧範囲	5-20V (デフォルトで 5V)	5-20V (デフォルトで 5V)
	連続出力電圧 / 電流	(5V/9V/12V/15V)3A(±0.3A) , 20V/2.25A(±0.2A)	(5V/9V/12V/15V)3A(±0.3A) , 20V/2.25A(±0.2A)
入力仕様			
AC アダプタ		42V/160W	42V/160W
PV 最大入力電力		500W	500W
PV 入力電圧範囲		16-60Vdc	16-60Vdc
PV 最大入力電流		10A	10A
MPPT 効率		99.5%	99.5%
最大効率		>88%	>88%
ソーラー充電モード		MPPT	MPPT
電池仕様			
1500Wh、LG バッテリー、4S3P、101351mAh / 14.8V（405405mAh3.7V に相当）			
最小単位			
IP 等級		IP 21	
動作環境		相対湿度：10%-90%	
		動作温度：0-40° C	
外形寸法		371.5*165.4*364.7mm	
正味重量		17.2 KG	
注：総出力電力が 1000W を超えると、DC 出力は直接オフになります。負荷が 30W 未満の場合、出力 電力は表示されません。高消費電力機器が本製品に接続されている場合、表示される出力電力と実際の 出力電力の間に最大 30W の差がある可能性があります。			

保証

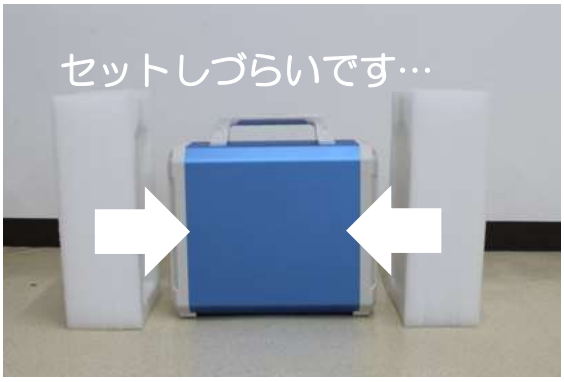
当社は、購入日から 12 ヶ月の保証をお客様に提供します。

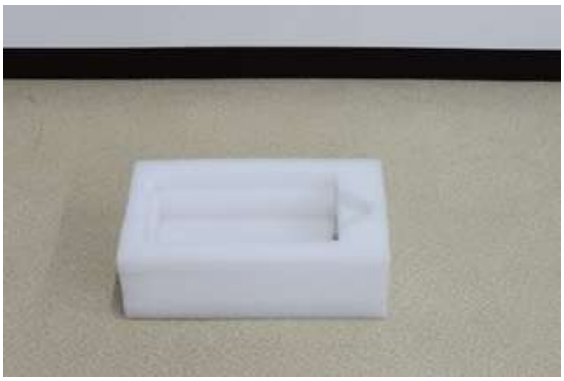
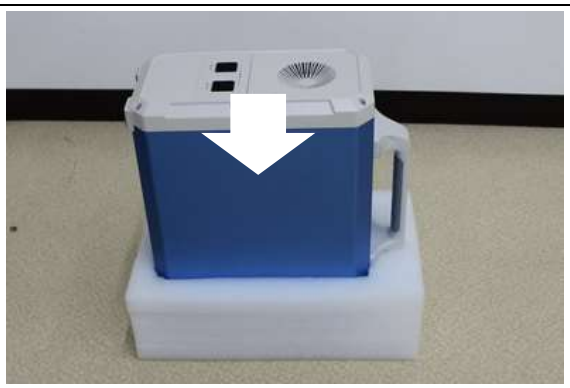
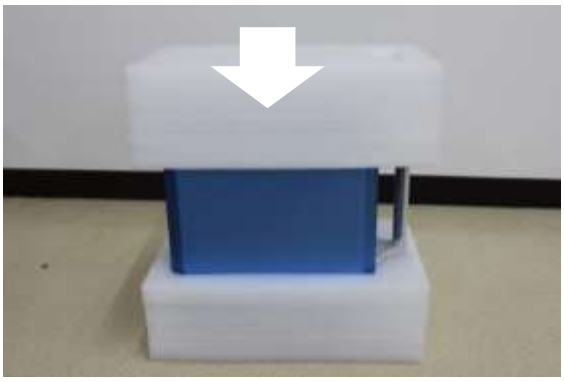
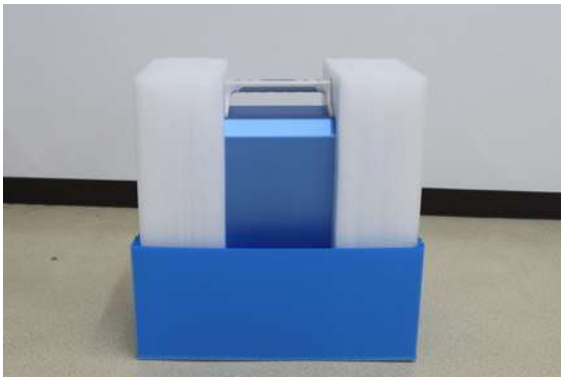
保証時の送料はお客様負担とします。

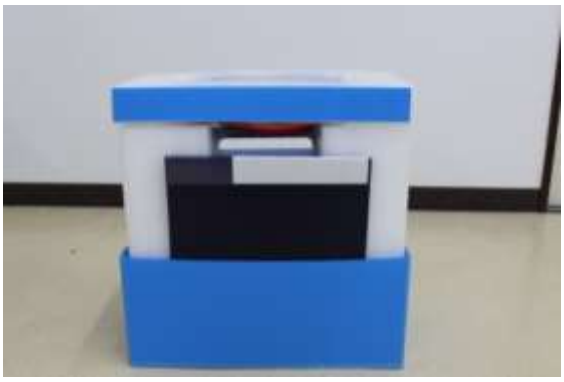
お問い合わせ

当社の製品に関するお問い合わせやご意見は、sekiya@mocha.ocn.ne.jp　まで電子メールでお送りください。できるだけ早く対応いたします。

【1500Wh 蓄電池】返却時の梱包手順

①		・梱包箱に何も入っていないことを確認してください。
②		・返却備品を備品袋に入れてください。 このとき、袋のはじに寄せて入れてください。 ・電源コード ・アダプタ ・ソーラーパネル充電用コード 上記３点を返却してください。
③		・点線の位置で袋の余分を折り曲げてください。 こんな感じです。
④		・蓄電池本体の両側に緩衝材をセットしてください。 ですが、このままだときちんと入りにくいので、横にしてセットする方法をおすすめします。 →→→→→→→→→→→→→→

⑤		・緩衝材を横にしてください。
⑥		・蓄電池をのせてください。 軽く蓄電池を上から押してください。
⑦		・緩衝材をのせてください。 軽く上から押してください。
⑧		・箱の中にいれてください。
⑨		・緩衝材を上にのせてください。

⑩		・上から見た図
⑪		・緩衝材のくぼみに、返却袋を入れてください。
⑫		・横の箱の隙間に取扱説明書を入れてください。
⑬		・上箱をかぶせてください。
⑭		・PP バンドをとめてください。 PP バンドのとめ方は取り扱い説明書最終ページにある「梱包時 PP バンドの使用方法」にてご確認ください。

▼返却用の伝票を指定の位置に貼り付けてください。
返却用伝票は弊社にてご用意させていただきます。
梱包の箱に貼り付けてあります。

お届け時の伝票の下にある赤い伝票が
返却用の伝票です。

梱包時ＰＰバンドの使用方法

①

輪をつくる。

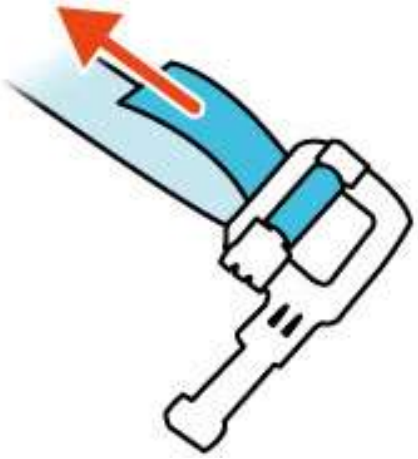
②

つくった輪をストッパーに通す。

③

１本の足を輪の中に折りたたむ。

④



バンドを矢印の方向に引っ張る。

⑤

荷物に回したもう片方の
バンドも同様に通す。

⑥

ひもを両端に引っ張り、
しっかり締める。